

第 87 回 CSR-BOP ウォッチの会合

『日本製アイスバッテリーで食品/医療の問題の解決と女性の経済的活力の向上に貢献— インドでの試み』

Pankaj Garg

CEO

アイ・ティ・イー株式会社(Innovation Thru Energy Co. Ltd.)

(報告は日本語で行われます。)

2015 年 10 月 14 日 (水) 19:00 - 21:00

場所：経済産業省本館 1 3 階西 8 会議室 (定員 30 名程度)

(地下鉄霞ヶ関、虎ノ門、内幸町)

〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1

経済産業省への地図 http://www.meti.go.jp/intro/index_access.html

[講演内容]

アイスバッテリーとは、航空宇宙業界で開発された特許技術を用いた保冷材で、一定の温度を長時間保ち、CO2 を排出せず、永年使いつづけられる製品です。万一容器が破損しても内容物が人体に影響を及ぼさないと、日本の検査機関により安全性が証明されています。ドライアイス等従来の製品技術と異なり、革新性、繰り返し使える省エネ性、コスト削減の経済性に加え、環境負荷が小さく、総合力で高く評価されています。日本航空、全日空、近鉄ロジスティクス等の物流業界、焼肉トラジ等の外食チェーン、富士電機等の電気メーカー、医薬品卸最大手のアルフレッサ等、100 社以上の民間企業や医療機関で採用されています。

この技術を使い、インドにて BOP ビジネスを展開しつつあります。貧困層の酪農世帯を組織化し、低温物流システムを導入することにより、鮮度が求められる生乳を牛乳工場に安定的に供給し、特に社会的地位の低い貧困層の女性に経済的自立の機会を提供しようとしています。この試みを中心に話します。

[講師略歴]

パンカジ・クマール・ガルグ

インド出身。インド国立大学でコンピュータサイエンスを専攻、テンプル大学フォックスビジネススクール卒業。1988 年 11 月より 1990 年 1 月まで、神戸製鋼ソフトウェア開発本部において、ソフトウェアの開発を担当。1990 年 8 月より 1993 年 3 月まで、エンジニアとして安川電機技術開発本部開発部に所属。1999 年 1 月より 2007 年 1 月まで、インテル株式会社にて国際商品戦略本部長として製品開発を統括。その後、2007 年 8 月にアイ・ティ・イー株式会社を設立。現在、CEO

として同社を経営、エネルギーの節約や省エネに焦点をあて、業界内で高水準、且つ、効率的な天然資源の活用法やノウハウを提供している。

[注意] 会合参加へのプロセス

- (1) 経済産業省本館への入館には、セキュリティーのため入館証が必要になります。「CSR-BOPウォッチ」の岡田(<yokada10@jcom.home.ne.jp>)に10月12日(月)17時までにお名前と御所属をメールにてお知らせください。締め切り日の夜に、参加者のリストを経済産業省に提出します。この登録なしでは、入館できませんので、ご注意ください。
- (2) 10月14日(水)は、経済産業省本館正門受付にて18時40分から19時10分まで受け付けてもらえます。お顔のわかる身分証明書を御提示ください。
- (3) 受付後は、案内板に従い、13階西8会議室までお越してください。